



## 平成27年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成26年10月27日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社 フジクラ

コード番号 5803 URL <http://www.fujikura.co.jp/>

代表者 (役職名) 取締役社長

(氏名) 長浜 洋一

問合せ先責任者 (役職名) 執行役員 コーポレート企画室長

(氏名) 小田 康之

四半期報告書提出予定日 平成26年10月27日

配当支払開始予定日

TEL 03-5606-1112  
平成26年12月2日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 有 (アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成27年3月期第2四半期の連結業績(平成26年4月1日～平成26年9月30日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
27年3月期第2四半期	312,831	10.7	10,627	23.1	9,647	34.0	5,482	58.0
26年3月期第2四半期	282,538	17.9	8,632	96.9	7,201	161.3	3,470	—

(注) 包括利益 27年3月期第2四半期 16,139百万円 (67.4%) 26年3月期第2四半期 9,640百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
27年3月期第2四半期	16.87	—
26年3月期第2四半期	10.30	—

#### (2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
27年3月期第2四半期	565,430	—	223,350	—	—	36.7
26年3月期	537,281	—	207,242	—	—	35.9

(参考) 自己資本 27年3月期第2四半期 207,445百万円 26年3月期 193,095百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
26年3月期	—	3.00	—	3.00	6.00
27年3月期	—	3.50	—	—	—
27年3月期(予想)	—	—	—	3.50	7.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 平成27年3月期の連結業績予想(平成26年4月1日～平成27年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	630,000	6.6	23,000	13.0	19,000	37.3	11,000	230.5	33.85

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無  
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
  - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
  - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
  - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	27年3月期2Q	360,863,421 株	26年3月期	360,863,421 株
② 期末自己株式数	27年3月期2Q	36,490,590 株	26年3月期	33,471,475 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	27年3月期2Q	324,882,105 株	26年3月期2Q	336,789,154 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表レビュー手続は終了しております。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来の業績に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断されている一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等はさまざまな要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項については、添付資料2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

(決算説明会の内容の入手方法について)

当社は、平成26年10月27日(月)にアナリスト向け説明会を開催する予定です。この説明会のプレゼンテーション資料については、開催後速やかに当社ホームページに掲載する予定です。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	10
(継続企業の前提に関する注記)	10
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	10
(セグメント情報等)	10

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間のわが国経済は、消費税率引き上げに伴う駆け込み需要の反動がみられたものの、株価上昇、円安効果等により、企業の景況感は緩やかな回復基調で推移しております。

このような状況のもと、当社グループの第2四半期連結累計期間の売上高は3,128億円（前年同期比10.7%増）、営業利益は106億円（同23.1%増）、経常利益は96億円（同34.0%増）、四半期純利益は54億円（同58.0%増）となりました。

セグメント別の業績は次のとおりであります。

#### <事業の種類別セグメント>

エネルギー・情報通信カンパニーにつきましては、国内外マーケットの需要増加や為替の影響があったものの、競争激化や品種構成等により、全体の売上高は前年同期比5.3%増の1,761億円、営業利益は前年同期比16.5%減の57億円となりました。

エレクトロニクスカンパニーにつきましては、FPC（フレキシブルプリント配線板）の需要回復等により、全体の売上高は前年同期比21.2%増の602億円、営業利益は13億円（前年同期は営業損失20億円）となりました。

自動車電装カンパニーにつきましては、欧州を中心とした海外での需要拡大により全体の売上高は前年同期比19.8%増の688億円、営業利益は前年同期比6.1%増の20億円となりました。

不動産カンパニーにつきましては、当社五反田藤倉ビルの売却等による影響で、全体の売上高は前年同期比4.5%減の53億円、営業利益は前年同期比3.8%減の26億円となりました。

### (2) 財政状態に関する説明

当第2四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末と比較し、281億円増加の5,654億円となりました。これは主として、円安が進行したことによる為替換算の影響、及びエレクトロニクスカンパニーの流動資産が季節要因により増加した影響によるものです。

負債の部は、前連結会計年度末と比較し、120億円増加の3,420億円となりました。これは主として、為替換算の影響、及びエレクトロニクスカンパニーの流動負債が増加したことによるものです。

純資産の部は、前連結会計年度末と比較し、161億円増加の2,233億円となりました。これは主として、為替換算調整勘定の増加、および四半期純利益によるものです。

### (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、平成26年5月12日の決算発表時に公表いたしました通期の業績予想に変更はありません。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動  
該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用  
税金費用の計算

一部の連結子会社は、税金費用について、当第2四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

なお、法人税等調整額は、法人税等に含めて表示しております。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(退職給付に関する会計基準等の適用)

「退職給付に関する会計基準」（企業会計基準第26号 平成24年5月17日。以下「退職給付会計基準」という。）及び「退職給付に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第25号 平成24年5月17日。以下「退職給付適用指針」という。）を、退職給付会計基準第35項本文及び退職給付適用指針第67項本文に掲げられた定めについて第1四半期連結会計期間より適用し、退職給付債務及び勤務費用の計算方法を見直し、退職給付見込額の期間帰属方法を期間定額基準から給付算定式基準へ変更するとともに、割引率の算定方法を変更しております。

退職給付会計基準等の適用については、退職給付会計基準第37項に定める経過的な取扱いに従って、当第2四半期連結累計期間の期首において、退職給付債務及び勤務費用の計算方法の変更に伴う影響額を利益剰余金に加減しております。

この結果、当第2四半期連結累計期間の期首の退職給付に係る資産が2,189百万円、退職給付に係る負債が36百万円増加し、利益剰余金が1,429百万円増加しております。当第2四半期連結累計期間の営業利益、経常利益及び税金等調整前四半期純利益への影響は軽微であります。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成26年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成26年9月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	39,902	30,766
受取手形及び売掛金	140,260	155,480
たな卸資産	64,870	77,827
その他	23,326	21,875
貸倒引当金	△906	△1,128
流動資産合計	267,453	284,820
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	87,330	87,642
機械及び装置(純額)	52,080	56,743
その他(純額)	40,447	40,425
有形固定資産合計	179,858	184,811
無形固定資産		
のれん	7,451	6,903
その他	8,467	8,602
無形固定資産合計	15,919	15,506
投資その他の資産		
投資有価証券	48,837	51,853
その他	27,901	30,298
貸倒引当金	△1,772	△1,633
投資損失引当金	△915	△227
投資その他の資産合計	74,050	80,291
固定資産合計	269,827	280,609
資産合計	537,281	565,430
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	77,740	82,321
短期借入金	56,844	59,513
未払法人税等	1,815	2,087
独占禁止法関連損失引当金	1,166	-
その他	35,708	37,748
流動負債合計	173,274	181,670
固定負債		
社債	50,000	50,000
長期借入金	85,583	88,818
退職給付に係る負債	7,714	7,849
その他の引当金	90	46
その他	13,374	13,695
固定負債合計	156,763	160,408
負債合計	330,038	342,079

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成26年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成26年9月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	53,075	53,075
資本剰余金	55,035	55,035
利益剰余金	88,298	93,928
自己株式	△11,002	△12,272
株主資本合計	185,406	189,767
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	6,582	8,496
繰延ヘッジ損益	△87	△154
為替換算調整勘定	5,831	13,595
退職給付に係る調整累計額	△4,636	△4,259
その他の包括利益累計額合計	7,689	17,678
少数株主持分	14,147	15,905
純資産合計	207,242	223,350
負債純資産合計	537,281	565,430

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
 (四半期連結損益計算書)  
 (第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年9月30日)
売上高	282,538	312,831
売上原価	236,180	259,047
売上総利益	46,358	53,784
販売費及び一般管理費	37,726	43,156
営業利益	8,632	10,627
営業外収益		
受取利息	50	114
受取配当金	488	487
持分法による投資利益	874	—
為替差益	442	774
その他	560	686
営業外収益合計	2,416	2,062
営業外費用		
支払利息	1,604	1,478
持分法による投資損失	—	85
その他	2,242	1,479
営業外費用合計	3,846	3,042
経常利益	7,201	9,647
特別利益		
投資有価証券売却益	202	120
固定資産売却益	304	—
その他	109	16
特別利益合計	616	137
特別損失		
事業構造改善費用	13	152
災害による損失	350	115
減損損失	126	11
投資損失引当金繰入額	254	—
その他	10	29
特別損失合計	754	308
税金等調整前四半期純利益	7,063	9,476
法人税等	3,571	3,907
少数株主損益調整前四半期純利益	3,492	5,569
少数株主利益	21	86
四半期純利益	3,470	5,482



(四半期連結包括利益計算書)  
(第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成25年4月1日 至 平成25年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成26年4月1日 至 平成26年9月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	3,492	5,569
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	2,872	1,926
繰延ヘッジ損益	△77	△112
為替換算調整勘定	2,779	8,638
退職給付に係る調整額	—	341
持分法適用会社に対する持分相当額	573	△224
その他の包括利益合計	6,148	10,569
四半期包括利益	9,640	16,139
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	9,316	15,512
少数株主に係る四半期包括利益	324	626

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成25年4月1日 至 平成25年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成26年4月1日 至 平成26年9月30日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前四半期純利益	7,063	9,476
減価償却費	12,255	12,618
のれん償却額	988	1,131
引当金の増減額 (△は減少)	334	△665
受取利息及び受取配当金	△538	△601
支払利息	1,604	1,478
持分法による投資損益 (△は益)	△874	85
売上債権の増減額 (△は増加)	△6,564	△6,579
たな卸資産の増減額 (△は増加)	△4,413	△10,604
仕入債務の増減額 (△は減少)	370	△1,947
前払年金費用の増減額 (△は増加)	1,392	—
退職給付に係る資産の増減額 (△は増加)	—	950
退職給付引当金の増減額 (△は減少)	147	—
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	—	26
その他	858	1,257
小計	12,622	6,626
利息及び配当金の受取額	670	803
利息の支払額	△1,677	△1,482
保険金の受取額	106	—
法人税等の支払額又は還付額 (△は支払)	△3,403	△3,505
営業活動によるキャッシュ・フロー	8,318	2,441
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
有形及び無形固定資産の取得による支出	△22,915	△12,480
有形及び無形固定資産の売却による収入	1,114	1,022
投資有価証券の売却による収入	638	433
貸付けによる支出	△1,005	△241
貸付金の回収による収入	758	977
少数株主からの子会社株式取得による支出	—	△99
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による支出	△1,895	—
関係会社出資金の払込による支出	△1,647	△1,979
持分法適用関連会社株式の取得による支出	—	△1,500
その他	△283	△1,067
投資活動によるキャッシュ・フロー	△25,236	△14,936

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成25年4月1日 至 平成25年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成26年4月1日 至 平成26年9月30日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	12,196	4,838
長期借入れによる収入	10,978	4,000
長期借入金の返済による支出	△6,795	△6,243
配当金の支払額	△853	△982
自己株式の取得による支出	△1,446	△1,269
その他	△602	△90
財務活動によるキャッシュ・フロー	13,476	252
現金及び現金同等物に係る換算差額	702	1,289
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△2,738	△10,952
現金及び現金同等物の期首残高	42,250	39,336
新規連結に伴う現金及び現金同等物の増加額	—	314
非連結子会社との合併に伴う現金及び現金同等物の増加額	—	514
現金及び現金同等物の四半期末残高	39,510	29,212

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第2四半期連結累計期間(自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント				その他 (注)	合計	調整額	四半期連結 損益計算書 計上額
	エネルギー・情報通信カンパニー	エレクトロニクスカンパニー	自動車電装カンパニー	不動産カンパニー				
売上高								
外部顧客への売上高	167,331	49,663	57,475	5,616	2,451	282,538	—	282,538
セグメント間の内部 売上高又は振替高	303	96	27	—	5	432	△432	—
計	167,634	49,759	57,503	5,616	2,457	282,971	△432	282,538
セグメント利益又は セグメント損失(△)	6,883	△2,033	1,897	2,757	△873	8,632	—	8,632

(注) 「その他」の区分は、報告セグメントに該当しない、事業化を検討している新規事業等を含んでおります。

II 当第2四半期連結累計期間(自平成26年4月1日 至平成26年9月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント				その他 (注)	合計	調整額	四半期連結 損益計算書 計上額
	エネルギー・情報通信カンパニー	エレクトロニクスカンパニー	自動車電装カンパニー	不動産カンパニー				
売上高								
外部顧客への売上高	176,128	60,210	68,857	5,366	2,268	312,831	—	312,831
セグメント間の内部 売上高又は振替高	258	123	19	—	40	442	△442	—
計	176,387	60,333	68,877	5,366	2,309	313,273	△442	312,831
セグメント利益又は セグメント損失(△)	5,749	1,349	2,014	2,652	△1,138	10,627	—	10,627

(注) 「その他」の区分は、報告セグメントに該当しない、事業化を検討している新規事業等を含んでおります。